

# 令和4年度当初予算9議案を可決

子育て応援施策を最重点に、安全で快適な暮らしや脱炭素社会に向けた施策など

議案第21号 令和4年度加西市一般会計予算について

## 質疑

### すくすく子育て定期便

1,200万円

**問** かさいすくすく子育て定期便について。



**答** 乳児を養育する世帯に対し、毎月子育て経験のある見守り支援員や保健師が子育て用品を宅配し、子育てに関する悩み相談や情報提供を行うことにより、保護者の精神的および経済的な負担の軽減を図ります。  
対象は令和4年4月以降に生まれた子供とその保護者で、生後3カ月から満1歳までの家庭に、1回当たり3,000円程度の子育て用品を計10回配布します。

法人、就労支援事業所、民間団体などです。数件の問い合わせもあり、7団体への助成を予定しています。

**問** こども食堂の在り方や社会の中での役割について。

**答** 学習の場としての活用や地域の方とのつながりの場としての役割など、様々な機能があります。市としては補助金などを通じて連携することにより、悩みを抱えた家庭への支援へとつなげていくことや、子供の心地よい第三の居場所としての機能を期待しています。



### 出産祝い金

1,000万円

**問** 出産祝い金の内容について。

**答** 出産祝い金は、出生児1人当たり5万円を支給します。令和2年度から実施しているすくすく赤ちゃん特別給付を恒久的な子育て支援策として、令和4年度より当祝い金に移行します。令和4年度は200人の出生を見込んでいます。



出産祝い金と子育て定期便事業をセットで実施することにより、子育て世帯へ経済的、精神的な両面で支援していきます。

**問** 出産祝い金をねっぴ〜Payで支給する理由について。



**答** 子育て世代では、スマホなどで支払いをする方が多く、利便性が高いことや、情報発信ツールとして活用し、子育て世代の孤立化防止にも役立つと考えます。また、祝い金を市内店舗で利用するため、商工振興につながります。

### 子育てプロモーション

700万円

**問** 子育てプロモーション推進事業委託の具体的な内容は。

**答** 専門家に委託し、YouTubeやTwitter、Instagram、Facebook、TikTokといったSNSにウェブ広告を出し、市の施策を強力にPRすることを考えています。

**問** 成果をどこに求めるのか。

**答** 最終の成果指標は広告を見て移住した人数になりますが、PRの効果は「いいね!」やフォロワーの数が上がることを含めたいと思います。

### STEAM教育の推進

700万円

**問** STEAM教育は年間どのくらいの時間を使うのか。

**答** 総合的な学習の時間は週2時間、年間70時間ありますが、全ての時間をSTEAM教育に使うことはありません。例えば、中学校では数学の時間と総合的な学習の時間を組み合わせることもできます。



### こども食堂運営補助金

84万円

**問** こども食堂運営補助金について、現在の実施状況と補助対象は。

**答** こども食堂は地域のボランティアや民間団体などが、無料または安価で食事を提供する場です。市内には現在4カ所開設されています。運営主体は、NPO